

ますらを古典文法⑥

変格活用の動詞

変格活用は四種類。空欄に適語を埋めながら覚えよう！

(1) 力行変格活用

○「」一語のみ。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
来								力行変格活用
下に続く語		ゝず	ゝたり	言い切り	ゝこと	ゝど	命令	

※いくつかの複合動詞を作るので、注意。

※「来」は力変、「来たる」はナ行四段活用。

(2) サ行変格活用

○「」の二語のみ。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
す								サ行変格活用
下に続く語		ゝず	ゝたり	言い切り	ゝこと	ゝど	命令	

※さまざまな複合動詞を作るので、注意。

※「案ず」などのように語尾が「ズ」となっても「サ変」という。

(3) ナ行変格活用

○「」の二語のみ。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
死ぬ								ナ行変格活用
下に続く語		ゝず	ゝたり	言い切り	ゝこと	ゝど	命令	

※ナ変のみは六つの活用形で全て形が違う。だからこそ、活用形は六つ必要だと言える。

※「往ぬ」はナ変。「寝ぬ」はナ行下二段。

(4) ラ行変格活用

○「く」「ぐ」「ぐ」「ぐ」「ぐ」の四語。

下に続く語	あり	基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
下に続く語	くず									
	くたり									
	言い切り									
	くこと									
	くど									
	命令									

※「あり」を使って作られた形容詞・形容動詞・いくつかの助動詞をラ変型活用語という。
 ※「居り」はラ変、「居る」はワ行上一段。

練習問題 次の活用表を完成させよ。

下に続く語	飽く	蹴る	侍り	据う	死ぬ	おはす	見ゆ	恨む	往ぬ	来	経	す	得	居る	居り	基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
	くず																							
	くたり																							
	言い切り																							
	くこと																							
	くど																							
	命令																							
	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行								
	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用								